

指導実践振り返りシート

コーチ氏名		都道府県	
-------	--	------	--

指導実践について

- ・メインコーチ（１名）、アシスタントコーチ（１名）、評価担当（１～２名）をローテーション。
- ・各県マネージャーは各コートで映像撮影担当（１名）、計測担当（１名）を割り当てる。
- ・流れ
 - 1 20分間 指導実践
 - ・評価担当はコーチの振り返りシートを受け取ってチェック項目などについて観察
 - 2 10分間 振り返り（進行：評価担当者）
 - 1分 ①練習の成果確認（本人）
 - 7分 ②計測担当者から説明時間とプレー時間の比較
 - ③フレーム（GOOD/BAD/NEXT）で振り返り、内容について議論
 - 2分 ④JBA講師からまとめ

①ドリルの目標（成果設定）

自己評価 *評価基準：0（ふつう）・1（よくできた）・2（とてもよくできた）		
☐	伝えたいことをどのくらい伝えることができたか	0 ・ 1 ・ 2
☐	伝えたいことがどのくらい伝わったかと思うか	0 ・ 1 ・ 2

②チェック項目

できていたらチェックをいれる（加算方式）		コメント
プレゼン力	☐ プレーヤーの注目を集めてから話を始めている	
	☐ 聞き取りやすい声の大きさを話している	
	☐ 説明の速さ（理解できるスピードで話をしている）	
	☐ 練習内容をシンプルに説明できている	
	☐ デモンストレーションを効果的に使っている	
	☐ 説明時にポイントとなる部分が見えるように並べている	
構成力	☐ ティーチングポイントと練習内容の整合性が取れている	
	☐ 選手のレベルに合わせた対応ができている	
ファシリテーション力	☐ パフォーマンスや努力に対してフィードバックをしている	
	☐ 積極的に選手に声をかけている	
	☐ オープンクエスチョンを使っている	
	☐ プレーヤーと練習の振り返りをしている	
	☐ タイムマネジメント（説明時間、プレイ時間）	説明 分・プレイ 分